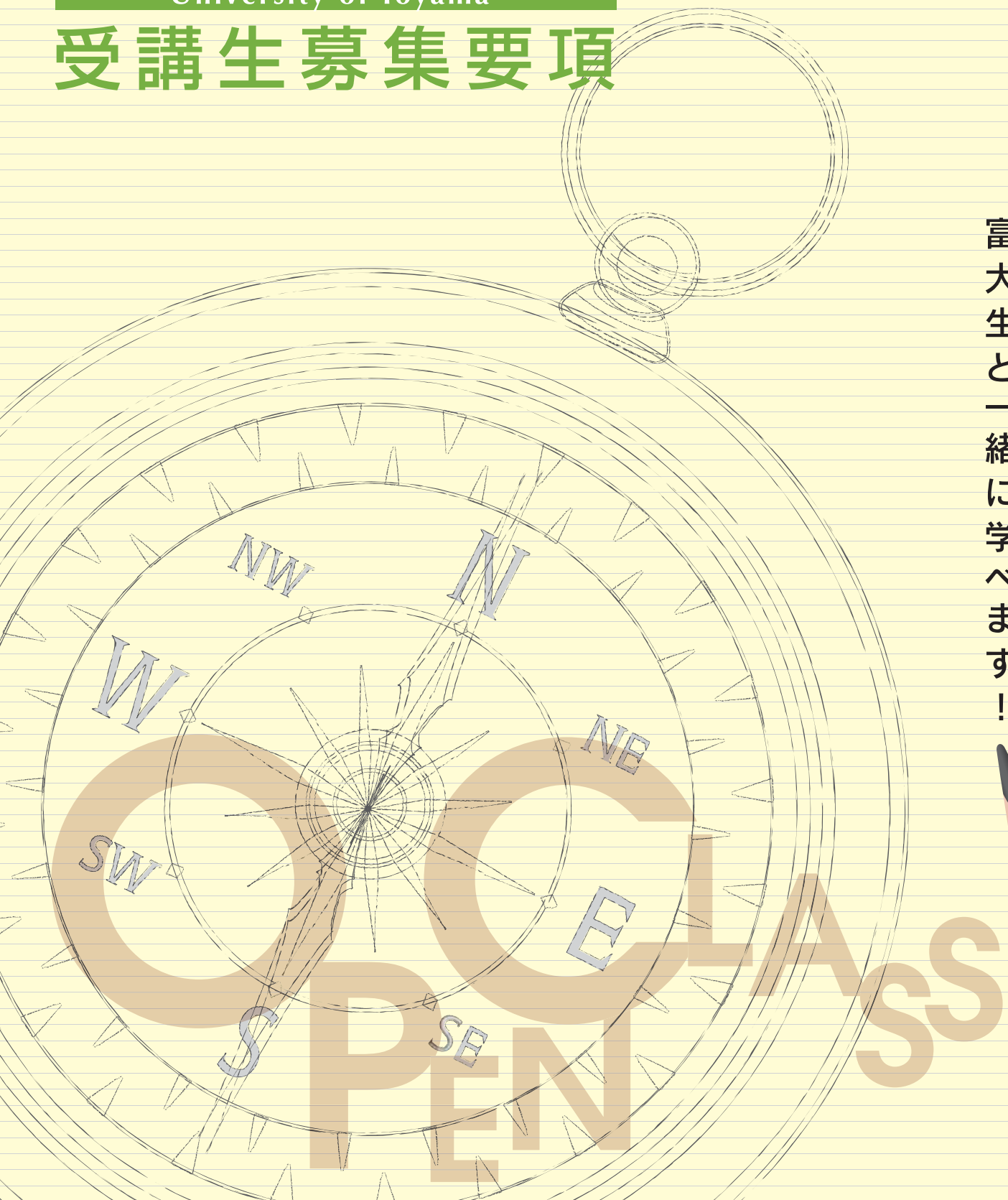
平成23年度 後学期

富山大学 オープン・クラス

University of Toyama

受講生募集要項

富大生と一緒に学べます！



富山大学地域連携推進機構 生涯学習部門

平成23年度後学期授業日程

キャンパス	五福キャンパス	高岡キャンパス	杉谷キャンパス
授　　業	１０月　３日（月）～１２月２２日（木）		
冬季休業	１２月２３日（金）～　１月　４日（水）		
授　　業	１月　５日（木）～　２月　２日（木）		
補講・試験	２月　３日（金）～　２月　９日（木）		２月　３日（金）、　２月　６日（月） ２月　７日（火）～　２月１６日（木）
備　　考	＊　１月１３日（金）は大学入試センター試験準備のため休講とします。 （大学入試センター試験は、１月１４日(土)、１５日(日）に実施されます。） ＊１２月２２日（木）は金曜日の授業を行います。 ＊　１月１０日（火）は月曜日の授業を行います。		

授　業　時　間

時限	１　限	２　限	３　限	４　限	５　限	夜１限 （６限）	夜２限 （７限）
時間	８：４５ ～ １０：１５	１０：３０ ～ １２：００	１３：００ ～ １４：３０	１４：４５ ～ １６：１５	１６：３０ ～ １８：００	１８：０５ ～ １９：３５	１９：４０ ～ ２１：１０

富山大学のオープン・クラスについて

富山大学では、本学の授業を「オープン・クラス」と称して公開し、学生とともに教室で受講していただく市民一般の方々を募集します。

これは、本学が行う大学開放活動の一環で、各学部及び教養教育(注1)（以下「学部等」という。）が開設している授業を公開し、生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、地域社会と大学との連携をますます深めようとするものです。

この機会に、ぜひ本学の学生・教職員と一緒にキャンパスライフをご体験ください。

なお、「オープン・クラス」の受講に当たっては、受講生(注2)として登録していただく必要があります。受講手続については、各キャンパスで異なりますのでご注意ください。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであるため、授業内容がご希望に沿うものであるかどうかを試聴期間中に充分ご検討されたうえで、ご登録ください。

（注1）本学の教養教育は、全教員で担当するという、いわゆる「全学出動方式」により実施されています。
（注2）「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

富山大学地域連携推進機構　生涯学習部門

目　　次

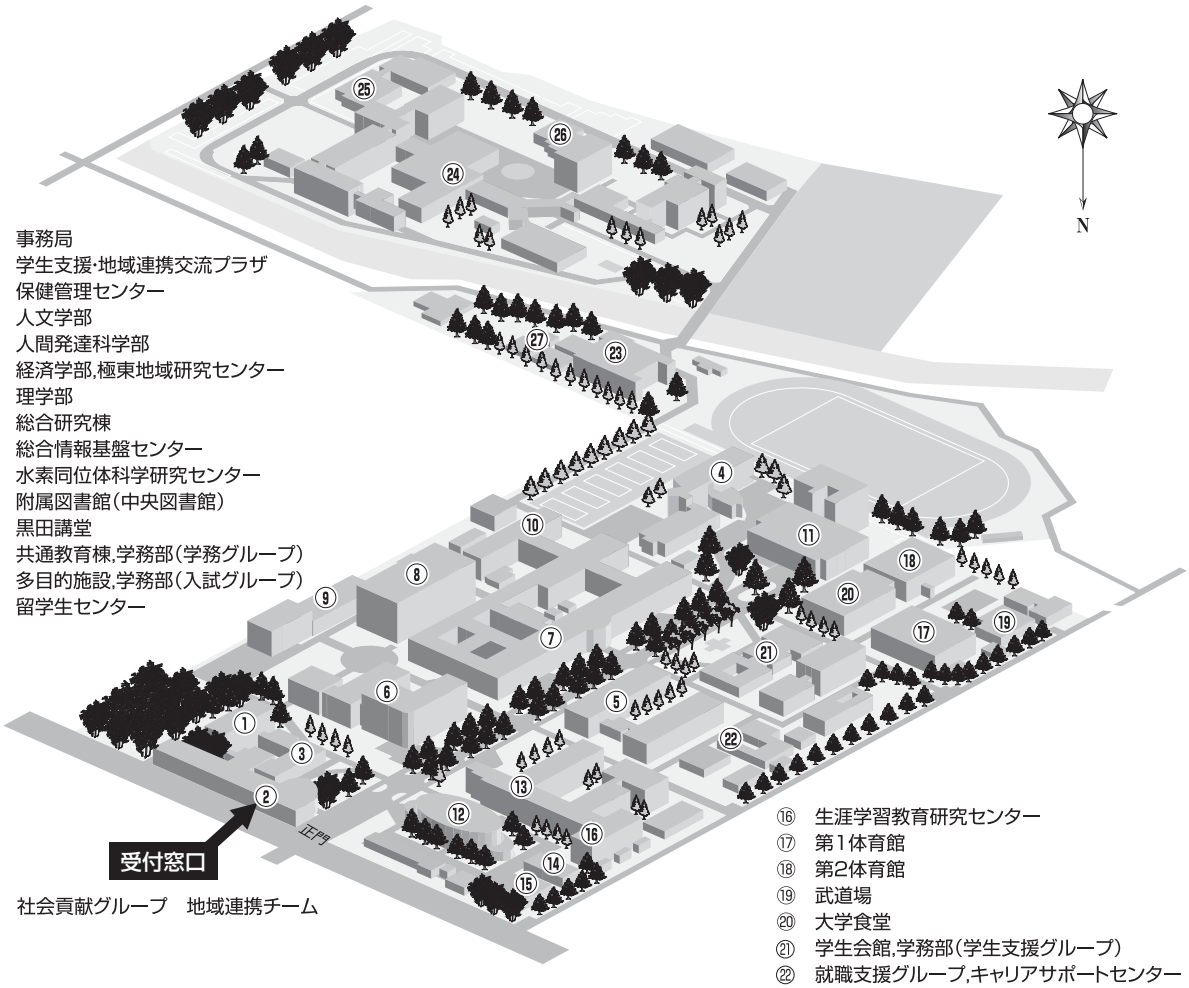
富山大学のオープン・クラスについて

五福キャンパス
Ⅰ　実施形態…… 5
Ⅱ　受講手続…… 6
Ⅲ　受講に際して…… 7
Ⅳ　その他…… 8
オープン・クラス授業科目一覧
◯教養教育……11
◯専門科目
・人文学部……13
・人間発達科学部……16
・経済学部、大学院経済学研究科……19
・理学部……21
・工学部……24
受講希望調書（五福キャンパス）……27

高岡キャンパス
Ⅰ　実施形態……31
Ⅱ　受講手続……32
Ⅲ　受講に際して……33
オープン・クラス授業科目一覧
・芸術文化学部……35
受講希望調書（高岡キャンパス）……37

杉谷キャンパス
Ⅰ　実施形態……41
Ⅱ　受講手続……42
Ⅲ　受講に際して……43
Ⅳ　その他……44
オープン・クラス授業科目一覧
◯教養教育……46
◯専門科目
・医学部……46
受講希望調書（杉谷キャンパス）……47

五福キャンパス



① 事務局
② 学生支援･地域連携交流プラザ
③ 保健管理センター
④ 人文学部
⑤ 人間発達科学部
⑥ 経済学部,極東地域研究センター
⑦ 理学部
⑧ 総合研究棟
⑨ 総合情報基盤センター
⑩ 水素同位体科学研究センター
⑪ 附属図書館（中央図書館）
⑫ 黒田講堂
⑬ 共通教育棟,学務部（学務グループ）
⑭ 多目的施設,学務部（入試グループ）
⑮ 留学生センター

社会貢献グループ　地域連携チーム

⑯ 生涯学習教育研究センター
⑰ 第1体育館
⑱ 第2体育館
⑲ 武道場
⑳ 大学食堂
㉑ 学生会館,学務部（学生支援グループ）
㉒ 就職支援グループ,キャリアサポートセンター
㉓ 第3体育館
㉔ 工学部
㉕ 地域連携推進機構産学連携部門
㉖ 第2大学食堂
㉗ 学生支援施設

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P 11 ～P 26 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、参考にしてください。

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院対象の授業）

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、平成 23 年 10 月３日 (月) ～平成 24 年２月２日 (木) まで** です。

詳細は、表紙裏の「平成 23 年度後学期授業日程」でご確認ください。

なお、授業時間は、次のとおりです。

時限	1　限	2　限	3　限	4　限	5　限	夜１限（６限）	夜２限（７限）
時間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

（試聴授業）

4　初回の授業は試聴授業として扱います。

（修了証書等）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。ただし、授業を所定回数受講された方には、修了証書を発行します。詳細は受講生窓口にお問い合わせください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項に添付してある「受講希望調書（五福キャンパス）」を**９月５日（月）から９月22日（木）まで**に五福キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはＦＡＸでお願いいたします。

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴期間中にお付けいただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴期間）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、以下のように「試聴期間」を設けます。この期間中に受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

試聴期間：平成 23 年 10 月３日 (月) ～平成 24 年 10 月７日 (金)

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴期間中に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、五福キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

五福キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

五福キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学社会貢献グループ地域連携チーム
〒 930-8555　富山市五福 3190
ＴＥＬ　076 － 445 － 6956　ＦＡＸ　076 － 445 － 6033
通常は月曜から金曜日の８：30 から 17:15 まで受付けています。
（祝日を除く）

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、五福キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　8,300 円

（消費税込みです。**授業科目によっては受講料が 8,300 円以外の科目があります。**

その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。

また、複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１部のみの発行となります。既に受講証の交付を受けている場合には、手続きの際に受講証をご提示ください。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講について）

3　休・補講の連絡については教員の指示や各学部等掲示板での周知にご注意ください。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　受講生は、図書館の利用ができます。利用の際には、受講証をご提示ください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　受講生は、学生教育研究災害傷害保険に加入できます。この保険は、授業中、通学中の事故及び学校施設等相互間の移動中に身体に傷害を被った場合に保険金が支払われる制度です。

なお、科目によっては当該保険に必ず加入していただく科目がありますのでご注意願います。

保険料は年間 950 円～ 1,200 円です。

加入を希望される場合は、五福キャンパス受講生窓口で手続きを行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。

これに違反したトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

（総合案内先、問い合わせ先）

1　「オープン・クラス」に関するお問い合わせは、下記五福キャンパス受講生窓口までお願いします。

富山大学社会貢献グループ　地域連携チーム
〒 930-8555　富山市五福 3190
TEL　076 － 445 － 6956　FAX　076 － 445 － 6033
ホームページアドレス　http://www.life.u-toyama.ac.jp/
E メール　lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp
通常は月曜から金曜日の 8：30 から 17：15 まで受付けています。
（祝日を除く）

2　授業内容の紹介（シラバス）は、五福キャンパス受講生窓口において自由にご覧いただくことができます。また、本学ホームページの「富山大学授業案内」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に各学部の授業内容の紹介（シラバス）が掲載されておりますのでご覧ください。

その他、本学ホームページの「Web 掲示情報」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/information/）に、教室変更、休講、補講などについての情報が掲載されています。各学部の掲示板と併せてご確認願います。

（いずれもトップページから「学生生活」あるいは「在学生」のメニューをクリックしてください。）

また、携帯電話からも授業の掲示情報を確認できるようになりました。詳細は、本紙の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。

なお、「オープン・クラス」に関する授業内容等については、学部等においてもお問い合わせできます。

○教養教育	
学務グループ教養教育チーム	**TEL 076-445-6031**
○人文学部	
人文系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6138**
○人間発達科学部	
人間発達系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6258**
○経済学部	
経済系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6408**
○理学部	
理学系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6546**
○工学部	
工学系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6701**

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧の説明等

1　「授業曜日・時限」欄の「金・３」とは、金曜日の３限を示します。
　なお、授業時間は、次のとおりとなっています。

時限	１　限	２　限	３　限	４　限	５　限	夜１限 （６限）	夜２限 （７限）
時間	８：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

2　難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分しています。
A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）
B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）
C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）
D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院対象の授業）

3　**受講料（すべて消費税込みです。）が 8,300 円以外の科目については、備考欄にその金額を記載してあります。**

4　一部、学期の途中から始まる授業があります。この授業の受講を希望する方は、授業の開始日に五福キャンパス受講生窓口において指示を受けてください。

5　事前に教室配置図等で講義室をご確認ください。
　なお、受講者数等の関係で講義室が変更になることがあります。教員の指示や変更掲示にご注意ください。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（五福）

＊講義室については、試聴日に、学務部（教養教育）の掲示板で、あるいは受付窓口（地域連携チーム）にて、必ずご確認下さい。

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	受入可能人数	難易度	備考
1	人間と倫理	田畑 真美	火・5	5	A	
2	こころの科学	黒川 光流	火・5	5	A	
3	こころの科学	下田 芳幸	木・5	10	A	
4	現代と教育	林 衛	火・2	5	A	
5	現代と教育	藤田 公仁子	火・5	10	A	
6	日本の歴史と社会	鈴木 景二	月・夜1	5	A	
7	日本文学	呉羽 長	月・2	5	A	
8	日本文学	奥野 美友紀	火・1	5	A	
9	外国文学	吉田 泉	火・5	5	A	
10	言語と文化	安藤 智子	火・1	3	A	
11	音楽	大谷 多賀子	月・2	5	A	
12	社会科学の方法と理論	竹村 卓	火・5	5	A	学期末レポートを提出することが望ましい。
13	日本国憲法	宮井 清暢	火・2	5	A	
14	日本国憲法	伊藤 嘉規	火・4	5	A	
15	国家と市民	井上 堯子	火・5	10	A	
16	国家と市民	青木 一益	木・5	10	A	
17	経済生活と法	三浦 哲男	木・5	5	A	
18	経済・経営データを読む	唐渡 広志	火・2	3	A	
19	世界経済の過去と現在	酒井 富夫	月・2	10	A	
20	物理の世界	桑井 智彦	月・2	5	A	
21	化学物質の世界	會澤 宣一	木・5	5	A	
22	技術の世界	手崎 衆	月・夜1	5	A	
23	技術の世界	小野 恭史	火・5	5	A	
24	材料の科学	佐伯 淳	木・5	3	A	
25	生活の科学	中嶋 芳雄	火・5	5	A	
26	コンピュータの話	戸田 英樹	火・1	10	A	
27	教養原論演習（富山の自然とフィールドサイエンス2）	竹内 章	集中	若干名	A	シラバスを参照の上、詳細については、別途お問い合わせください。
28	技術と社会	川口 清司	火・5	5	A	

学部等名：教養教育（五福）

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	受入可能人数	難易度	備考
29	人権と福祉	小倉 利丸	金・夜2	5	A	
30	環日本海	岩内 秀徳	木・5	10	A	
31	現代の世界（時事的問題）	高山 龍太郎	集中	10	A	シラバスを参照の上、詳細については、別途お問い合わせください。
32	現代の世界（時事的問題）	小倉 利丸	集中	若干名	A	シラバスを参照の上、詳細については、別途お問い合わせください。
33	総合科目特殊講義「日本海学」	和田 直也	火・5	10	A	
34	英語B（4）	大工原 ちなみ	木・3	3	B	パソコン使用
35	ドイツ語B（4）	黒田 廉	月・4	3	B	
36	ドイツ語B（4）	Wolfgang Zoubek	火・1	3	B	
37	ドイツ語B（4）	Wolfgang Zoubek	水・4	3	B	
38	フランス語B（4）	近藤 壽良	金・4	10	B	
39	ラテン語B（4）	松崎 一平	月・2	制限なし	B	
40	中国語B（4）	応 広建	火・4	5	B	
41	中国語B（4）	楊 峰	火・4	5	B	
42	中国語B（4）	末岡 宏	木・2	5	B	パソコン使用
43	中国語B（4）	応 広建	金・4	5	B	
44	健康・スポーツ論	布村 忠弘	月・1	5	A	6,300円 7.5週
45	健康・スポーツ論	大川 信行	月・4	5	A	6,300円 7.5週
46	健康・スポーツ論	山崎 先也	木・1	10	A	6,300円 7.5週
47	健康・スポーツ論	山崎 先也	木・2	10	A	6,300円 7.5週
48	健康・スポーツ論	堀田 朋基	木・3	5	A	6,300円 7.5週
49	健康・スポーツ演習	横山 泰行	水・1	10	A	6,300円 7.5週
50	言語表現	佐山 三千雄	月・4	10	A	
51	言語表現	坂 幸夫	火・3	3	A	
52	言語表現	鈴木 炎	火・3	3	A	
53	コロキアム（世界の映画）	末岡 宏	月・5	20	A	
54	コロキアム（競馬学）	立川 健治	月・5	5	A	
55	コロキアム（TOEFL をめざす英語 reading と listening）	湯川 純幸	金・1	制限なし	A	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○専門科目

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
1	西洋思想史	永　井　龍　男	火・4	人文1	3	B	
2	哲学講読	永　井　龍　男	木・3	人文3	3	B	
3	西洋古典語	永　井　龍　男	月・5	人文601	3	B	
4	人間学特殊講義	岡　村　信　孝	火・3	人文4	5	B	
5	現代と思想	岡　村　信　孝	木・2	人文1	5	A	
6	人間学演習Ⅰ	岡　村　信　孝	金・3	人文601	2	B	
7	人間学演習Ⅰ	松　﨑　一　平	火・2	人文601	5	C	
8	人間学講読	松　﨑　一　平	水・1	人文1	5	A	
9	人間学演習Ⅰ	田　畑　真　美	木・4	人文601	3	C	
10	人間科学講読	湯　川　純　幸	火・2	人文701	5	A	事前にシラバスを参照して、必ずレベルを確認してください。
11	言語学講読	樋　野　幸　男	月・3	人文701	3	B	
12	言語学特殊講義	樋　野　幸　男	金・4	人文2	5	B	
13	心理学概論Ⅰ	黒　川　光　流 海老原　直　邦 喜　田　裕　子	木・2	人文6	5	A	
14	心理学特殊講義	黒　川　光　流	火・3	人文1	5	B	
15	日本史基礎演習	鈴　木　景　二	火・1	人文1	3	B	
16	日本史概説Ⅰ	鈴　木　景　二	水・1	人文4	3	B	
17	日本史特殊講義	熊　谷　隆　之	木・3	人文4	5	B	
18	古文書学実習	熊　谷　隆　之	金・5	人文2	5	B	
19	歴史文化特殊講義	澁　谷　由　里	木・2	人文1	5	B	初回に履修レベル確認テストがあります。詳細はシラバスをご覧ください。
20	西洋史講読	漆　間　真由美	月・3	人文604	3	C	
21	考古学特殊講義	髙　橋　浩　二	木・1	人文1	3	C	
22	社会学概論	伊　藤　智　樹	金・1	人文6	5	A	
23	人文地理学概論	大　西　宏　治	火・1	人文4	5	A	
24	文化人類学概論	竹　内　　潔	木・3	人文6	10	A	必ず事前にシラバスを参照してください。
25	文化人類学特殊講義	藤　本　　武	金・5	人文3	5	B	
26	国際関係論特殊講義	竹　村　　卓	木・5	人文3	5	B	
27	比較文化概論	金　子　幸　代	火・4	人文4	若干名	A	
28	比較文化実習	金　子　幸　代	木・3	人文419	若干名	B	
29	比較文化演習	金　子　幸　代	木・4	人文419	若干名	B	
30	日本文化演習	立　川　健　治	火・2	人文3	3	B	

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
31	国際文化概論	鈴木信昭 青木恭子 齊藤大紀 吉田俊則	木・4	人文6	10	B	
32	中国文化演習	末岡　宏	木・3	人文502	5	B	
33	中国文化講読	齊藤大紀	月・5	人文1	5	B	
34	外国語演習（中国語）	齊藤大紀	金・4	人文LL	5	B	
35	外国語演習（ロシア語）	青木恭子 吉田俊則	木・2	人文502	5	B	
36	日本文学特殊講義	二村文人	木・5	人文4	5	B	
37	日本文学特殊講義	呉羽　長	水・2	人文4	5	C	
38	日本文学特殊講義	小野寛他	木・2	共通B 21	10	B	
39	朝鮮学入門	和田とも美 鈴木信昭 上保　敏	月・5	人文3	5	A	
40	朝鮮言語文化講読	上保　敏	金・4	人文211	5	A	
41	中国語学概論	森賀一恵	木・2	人文417	5	A	
42	中国言語文化特殊講義	磯部祐子 森賀一恵	木・3	人文1	若干名	B	
43	中国言語文化演習	大野圭介	火・3	人文417	3	B	現代中国語を習得済みであることを前提として授業を行います。
44	中国言語文化講読	大野圭介	金・2	人文417	3	A	現代中国語を習得済みであることを前提として授業を行います。
45	中国語コミュニケーション（会話）	夏　嵐	月・2	人文417	3	B	
46	中国語コミュニケーション（会話）	夏　嵐	月・4	人文417	3	B	
47	中国語コミュニケーション（作文）	夏　嵐	火・4	人文417	3	B	
48	英米言語文化特殊講義	恒川正巳	月・4	共通E44	3	B	
49	英米言語文化講読Ⅱ	村上恭子	月・4	人文1	1～2	C	
50	英米言語文化演習Ⅰ	村上恭子	水・2	人文6	1～2	B	
51	英米言語文化特殊講義	大工原　ちなみ	火・2	人文1	3	B	
52	英米言語文化演習Ⅱ	大工原　ちなみ	木・2	人文214	3	C	
53	英語コミュニケーション（作文）Ⅰ	北野明日香	金・2	人文1	2～3	C	
54	ドイツ言語文化演習Ⅰ	北村純一	金・2	人文LL	3	B	
55	ドイツ言語文化講読Ⅰ	別本明夫	木・2	人文5	3	B	
56	ドイツ言語文化演習Ⅱ	別本明夫	木・4	人文416	2	C	
57	ドイツ言語文化演習Ⅱ	黒田　廉	金・1	人文416	3	C	事前に面接を行います。
58	ドイツ語コミュニケーション（作文）初級	Wolfgang Zoubek	水・1	人文416	2	B	
59	ドイツ語コミュニケーション（作文）中級	Wolfgang Zoubek	水・2	人文416	2	B	

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　　入 可能人数	難易度	備　　考
60	ロシア語学概論	中　澤　敦　夫	月・４	人文３16	５	B	
61	ロシア言語文化講読Ⅰ	中　澤　敦　夫	火・４	人文３16	５	B	
62	ロシア言語文化演習Ⅱ	中　澤　敦　夫	木・３	人文３16	５	C	
63	ロシア語コミュニケーション Ⅱ	カザケーヴィチ ヴェチェスラフ	水・２	人文３16	制限なし	C	
64	ロシア語コミュニケーション Ⅰ	カザケーヴィチ ヴェチェスラフ	水・３	人文３16	制限なし	C	
65	ロシア言語文化特殊講義	カザケーヴィチ ヴェチェスラフ	水・４	人文３16	制限なし	C	
66	ロシア語コミュニケーション Ⅲ	カザケーヴィチ ヴェチェスラフ	金・２	人文３16	制限なし	C	
67	ロシア文化論	カザケーヴィチ ヴェチェスラフ	金・４	人文３16	制限なし	C	
68	生涯学習概論	藤　田　公仁子	火・２	共通Ｄ11	10	A	
69	視聴覚教育メディア論	黒　田　　卓	火・５	人文６	５	B	

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
1	青年心理学	姜　信善	月・4	人間 112	3	B	
2	発達臨床心理学	下田芳幸	火・2	人間実践センター1F 教育実践実習室	3	A	
3	心理学研究法	村上宣寛	火・4	人間 142	3	C	
4	臨床心理学	石津憲一郎	水・2	人間実践センター1F 教育実践実習室	3	B	（注1）
5	心理学教育論	小川　亮	木・1	人間実践センター1F 教育実践実習室	3	B	
6	情報処理心理学	村上宣寛	木・3	人間 113	3	C	
7	発達心理学	姜　信善	木・4	人間 331	3	A	
8	学級集団心理学	佐藤　徳	金・1	人間 141	5	B	
9	認知心理学	小川　亮	金・5	人間端末室	3	B	パソコン使用
10	地域交流活動論	隅　敦	木・1	人間 332	3	A	
11	保育の心理学Ⅰ	小林　真	月・1	人間 117	3	A	
12	家族援助論	西館有沙	月・1	人間 113	5	B	
13	保育者論	若山育代	月・1	人間 111	3	A	
14	保育内容総論	若山育代	火・1	人間 111	3	A	
15	養護原理	西館有沙	火・2	人間 111	5	B	
16	軽度発達障害児教育総論	水内豊和	火・4	人間 114	3	B	（注2）
17	保育原理	若山育代	火・4	人間 111	3	A	
18	小児保健Ⅱ	藤本孝子	木・3	人間 221	3	B	
19	社会福祉概論Ⅰ	志賀文哉	金・1	人間 331	10	A	
20	保健医療論	野田秀孝	金・3	人間 114	3	C	
21	社会学	志賀文哉	金・4	人間 142	5	A	
22	精神保健	小林　真	金・4	人間 113	5	B	
23	幼児理解と相談支援	小林　真	金・5	人間 111	3	A	
24	地域と健康	布村忠弘	木・2	人間 311	5	B	
25	運動生理学	堀田朋基	月・1	人間 331	5	A	
26	スポーツ審判論	西川友之	月・3	人間 311	5	B	
27	スポーツ社会学	水谷秀樹	月・4	人間 311	5	B	
28	スポーツ運動学	佐伯聡史	火・3	人間 311	5	B	
29	スポーツ動作分析法	堀田朋基	火・4	人間 311	5	B	
30	解剖学	布村忠弘	火・4	人間 332	5	A	

学部名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	備考
31	スポーツ史	大川信行	水・1	人間 331	5	B	
32	スポーツ技術・戦術論	大川信行	水・2	人間 342	5	B	
33	スポーツ栄養学	澤　聡美	木・3	人間 342	5	B	
34	学校と健康	布村忠弘	木・4	人間 332	5	B	
35	スポーツ指導論	佐伯聡史	金・2	人間 332	5	B	
36	スポーツ心理学	福島洋樹	金・2	人間 311	10	B	
37	環境とリサイクル	片岡　弘	水・2	人間 341	5	A	
38	平和学	佐藤幸男	水・3	共通D 11	5	B	
39	気候環境論	田上善夫	月・1	人間 221	3	B	
40	ヒトの動きの機能解剖学	鳥海清司	火・1	人間 342	3	A	パソコン使用
41	化学物質の機能と環境	片岡　弘	火・2	人間各実験室	5	A	講義室については、別途お問い合わせください。
42	カラーコーディネート論	秋月有紀	火・2	人間 211	5	B	
43	生活環境化学	片岡　弘	火・3	人間端末室	3	C	パソコン使用
44	地球表層変動学	椚座圭太郎	火・4	人間各実験室	3	B	講義室については、別途お問い合わせください。
45	ホームマネジメント	神川康子	水・2	人間 211	3	B	
46	科学技術社会論	林　衛	木・1	人間端末室	3	A	パソコン使用
47	生活工学	秋月有紀	木・1	人間 211	3	A	
48	都市景観論	秋月有紀	木・2	人間 211	3	A	
49	人間安全保障論	佐藤幸男	木・2	共通 A34	5	B	
50	消費生活論	根岸秀行	木・2	共通 A41	3	B	
51	生活環境デザイン	神川康子	木・3	人間 211	3	A	
52	基礎生物学	安本史恵	木・4	人間各実験室	5	B	パソコン使用 講義室については、別途お問い合わせください。
53	ネットワーク社会史論	徳橋　曜	木・4	人間 113	5	A	
54	環境と行政	高橋満彦	木・4	人間 111	3	B	
55	ヨーロッパ地域史論	徳橋　曜	金・2	人間 211	5	A	
56	身体の形態と機能の測定	鳥海清司	金・3	人間 332	3	C	
57	環境歴史学	徳橋　曜	金・4	人間 221	5	B	
58	環境コミュニケーション論	林　衛	金・4	人間端末室	3	B	パソコン使用
59	情報教育概論	山西潤一	月・5	人間 342	3	B	
60	コンピュータ概論	黒田　卓	火・1	人間 341	3	A	

学部名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受入 可能人数	難易度	備　考
61	数理システム概論	山口　範和	火・2	人間 331	3	A	
62	情報幾何学	山口　範和	火・3	人間 331	3	B	
63	メディア芸術論	鼓　みどり	火・3	人間 342	3	B	
64	基本プログラミング	竹村　哲	水・1	総合情報基盤センター 3F 端末室	3	A	パソコン使用
65	メディアコミュニケーション概論	鼓　みどり	木・2	総合情報基盤センター 2F 端末室	3	A	パソコン使用
66	基本統計	山口　範和	木・3	人間 331	3	C	
67	線形システム概論	大森　克史	木・4	人間 221	3	A	
68	教育工学概論	山西　潤一	金・2	人間 342	3	B	
69	情報コミュニケーション学 特別講義	山西　潤一	金・5	人間各演習室	3	B	講義室については、別途お問い合わせください。

（注 1）過去または現在、精神療法や心理的治療を受けている、あるいは受けたことがある方は、担当教員と事前に受講を相談してください。

（注 2）授業の性格上、事前相談をしてください。（詳しくは人間発達科学部教務事務室までお問い合わせください。）

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：経済学部

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	備考
1	マクロ経済学Ⅱ	新里泰孝	火・3 金・1	総合情報基盤センター 2F 端末室	5	B	13,300 円 パソコン使用
2	景気循環論	星野富一	月・4	経済 301	5	B	
3	経済学史	坂口正志	月・2 水・3	経済 201	10	B	13,300 円
4	社会調査論	坂幸夫	火・2	経済 401	5	B	
5	地域社会学Ⅱ	高山龍太郎	水・1	経済 101	10	A ～ B	
6	地域経済論	小柳津英知	火・4 木・1	経済 201	5	B	13,300 円
7	財政学	中村和之	火・4 木・1	共通 C13	10	B	13,300 円
8	金融論Ⅱ	本間哲志	月・2 木・2	経済 101	10	B	13,300 円
9	証券市場論	本間哲志	金・3	共通 C11	20	A	
10	計量経済学	モヴシュク・オレクサンダー	月・3 金・2	経済 101 総合情報基盤センター 4F 端末室	5	B	13,300 円 パソコン使用
11	特殊講義 キャリア・デザイン論	船橋伸一	木・2	経済 201	5	B	
12	経営戦略論	内田康郎	火・1 水・2	共通 C21	5	B	13,300 円
13	現代経営論	水谷内徹也	月・3 金・2	経済 201	10	B	13,300 円
14	コーポレート・ファイナンス	鈴木基史 森口毅彦	金・4	経済 301	5	B	前・後学期の通年開講
15	貿易論	岸本壽生	火・4 木・1	経済 301	5	B	13,300 円
16	特殊講義 国際ロジスティクス論	李瑞雪	木・3	経済 201	5	B	
17	刑法	秋葉悦子	火・4 木・1	経済 401	5	B	13,300 円
18	環境法	八木保夫	月・2 木・2	経済 301	5	B	13,300 円
19	経済法	中出孝典	火・3 金・1	経済 401	5	B	13,300 円
20	労働法Ⅱ	竹地潔	火・1 水・2	経済 401	5	B	13,300 円
21	私法概論	香川崇	水・2	経済 201	5	A	前・後学期の通年開講
22	私法概論	森嶋秀紀	水・2	経済 301	5	A	前・後学期の通年開講
23	経営経済の基礎数学Ⅱ	横山一憲	木・1	共通 C21	5	A	
24	ミクロ経済学Ⅰ	大坂洋	水・夜1 水・夜2	経済 201	5	B	13,300 円
25	日本産業論	松井隆幸	火・夜1 火・夜2	経済 201	5	B	13,300 円
26	国際経済学	垣田直樹	金・夜1 金・夜2	経済 201	5	B	13,300 円
27	生産マネジメント	古川勝	水・夜1 水・夜2	経済 301	20	A ～ B	13,300 円
28	管理会計論	森口毅彦	金・夜1 金・夜2	経済 301	5	B	13,300 円
29	ゲーム分析	平井俊行	木・夜1 木・夜2	経済 201	5	B	13,300 円

学部名：経済学部

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	備考
30	商法	石田　眞	水・夜1 水・夜2	経済 401	5	B	13,300 円
31	国際取引法	立石孝夫	木・夜1 木・夜2	経済 301	10	B	13,300 円

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：大学院経済学研究科

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	備考
1	統計データで読む北陸経済	唐渡広志 鈴木基史	土曜日に開講予定の北陸銀行との連携講座です。詳細が決まり次第、別途パンフレット、HP にてお知らせします。				

学部名：理 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
1	微分積分学Ⅱ	数学科	小　林　久壽雄	月・4	共通 C11	若干名	C	(注 1)
2	応用数学基礎	数学科	池　田　榮　雄	木・1	共通 C12	若干名	C	(注 1)
3	解析学序論Ⅱ	数学科	阿　部　幸　隆	月・4 木・1	理 A337	若干名	C	(注 1) 13,300 円
4	線形代数学序論Ⅱ	数学科	久　保　文　夫	火・1 金・4	理 A336	若干名	C	(注 1) 13,300 円
5	解析学Ⅱ	数学科	吉　田　範　夫	月・5 木・4	理 A238	若干名	C	(注 1) 13,300 円
6	線形代数学Ⅱ	数学科	濱　名　正　道	月・2 木・3	理 A238	若干名	C	(注 1) 13,300 円
7	位相数学	数学科	菊　池　万　里	火・3 水・1	理 A424	若干名	C	(注 1) 13,300 円
8	複素解析学Ⅰ	数学科	東　川　和　夫	金・3	理 A424	若干名	C	(注 1)
9	情報科学序論	数学科	川　部　達　哉	火・4	総合情報基盤センター 2F 端末室	若干名	B	パソコン使用
10	代数学Ⅱ	数学科	浅　沼　照　雄	木・3	理 C105	若干名	C	(注 1)
11	幾何学Ⅱ	数学科	古　田　高　士	月・2	理 A425	若干名	C	(注 1)
12	実解析学	数学科	菊　池　万　里	木・2	理 A239	若干名	C	(注 1)
13	微分方程式論	数学科	藤　田　安　啓	火・2	理 A238	若干名	C	(注 1)
14	数値解析学	数学科	池　田　榮　雄	水・2	理 A238	若干名	C	(注 1)
15	情報数理	数学科	古　田　高　士	金・2	理 C104	若干名	C	(注 1)
16	数理統計学特論	数学科	藤　田　安　啓	木・2	理 C206	若干名	C	(注 1)
17	数学特別講義	数学科	出　口　英　生	水・2	理 C206	若干名	C	(注 1)
18	物理学序説Ⅱ	物理学科	桑　井　智　彦	木・4	共通 C12	5	A	パソコン使用
19	物理学概論Ⅱ	物理学科	清　水　建　次	木・4	共通 C13	3 名程度	A	パソコン使用
20	力学序論	物理学科	石　川　義　和	火・1	理 A239	3 名程度	A	パソコン使用
21	力学Ⅱ	物理学科	兼　村　晋　哉	金・3	理 A337	5	B	パソコン使用
22	電磁気学Ⅰ	物理学科	森　脇　喜　紀	火・2 金・2	理 A337	5	A	13,300 円 パソコン使用
23	熱力学	物理学科	田　山　　孝	火・4	理 A424	3 名程度	B	パソコン使用
24	統計力学	物理学科	飯　田　　敏	月・1 火・3	理 A336	5	C	13,300 円 パソコン使用 熱力学の内容、力学、電磁気学、量子力学の初歩的内容を修得していること。
25	量子力学Ⅱ	物理学科	兼　村　晋　哉	月・2	理 A239	若干名	C	パソコン使用
26	物性物理学Ａ	物理学科	池　本　弘　之	火・2	理 C104	若干名	B	パソコン使用
27	核・素粒子物理学Ａ	物理学科	兼　村　晋　哉	金・2	理 A336	5	C	パソコン使用
28	電磁波物理学	物理学科	小　林　かおり	水・2	理 A424	5 名程度	B	パソコン使用 量子力学あるいは量子化学の初歩的内容を習得していること。
29	化学概論Ⅱ	化学科	宮　澤　眞　宏	木・3	理 A424	5 名程度	A	パソコン使用

学部名：理 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
30	化学概論Ⅱ	化学科	林　直人	木・3	共通 C21	5名程度	A	
31	放射線基礎学	化学科	鳥養祐二	火・1	経 201	若干名	A	
32	生体物質化学	化学科	平井美朗	月・2	理 C204	5名程度	B	
33	化学熱力学Ⅰ	化学科	岩村宗高	金・4	理 C104	5名程度	A	
34	量子化学Ⅰ	化学科	野崎浩一	火・1	理 A238	5名程度	B	
35	有機化学Ⅰ	化学科	樋口弘行	月・5	理 A424	5名程度	A	
36	化学反応学	化学科	大澤　力	水・1	理 A239	若干名	B	
37	無機化学Ⅰ	化学科	柘植清志	月・2	理 A337	5名程度	A	
38	構造有機化学	化学科	林　直人	月・1	理 A337	5名程度	B	
39	反応有機化学	化学科	横山　初	金・2	理 A424	5名程度	B	パソコン使用
40	化学平衡学	化学科	松山政夫	火・1	理 C203	若干名	B	化学熱力学を受講済みのこと。
41	溶液化学	化学科	鈴木　炎	金・2	理 C204	若干名	C	
42	材料科学	化学科	波多野雄治	火・2	理 C203	10名程度	B	
43	合成有機化学	化学科	平井美朗	木・2	理 C105	5名程度	B	
44	基礎動物形態学	生物学科	内山　実	火・1	理 C104	3	A	
45	基礎細胞遺伝学	生物学科	岩坪美兼	金・5	理 A239	5	B	
46	遺伝学	生物学科	山田恭司	木・1	理 A238	5	B	
47	動物生理学	生物学科	菊川　茂	木・2	理 A238	若干名	B	
48	生命情報科学	生物学科	松田恒平	木・4	理 A336	5	C	
49	発生制御学	生物学科	若杉達也	火・2	理 A239	5	C	
50	動物系統進化学	生物学科	山崎裕治	木・1	理 C104	5	B	
51	地球科学概論Ⅱ	地球科学科	川村隆一	金・1	共通 C21	若干名	A	
52	地球生命環境理学	地球科学科	竹内　章	月・1	共通 C21	10名程度	A	
53	一般地質学	地球科学科	大藤　茂	火・1	理 A424	若干名	A	
54	雲物理学	地球科学科	青木一真	火・2	理 A336	若干名	C	
55	古生物学	地球科学科	柏木健司	月・4	理 A239	若干名	B	
56	岩石学	地球科学科	石﨑泰男	木・1	理 C105	若干名	B	
57	構造地質学	地球科学科	竹内　章	金・2	理 A238	若干名	B	
58	リモートセンシング学	地球科学科	串田圭司	火・4	理 A238	若干名	B	
59	地球流体力学	地球科学科	川村隆一	火・3	理 A238	若干名	C	

学部名：理 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
60	環境基礎生物学Ａ	生物圏 環境科学科	中　村　省　吾	金・３	理 A336	若干名	B	
61	環境基礎化学	生物圏 環境科学科	田　口　　茂	月・５	理 C104	若干名	A	
62	生態学	生物圏 環境科学科	石　井　　博	木・１	理 A239	若干名	B	
63	植物生態学	生物圏 環境科学科	和　田　直　也	金・３	理 C105	若干名	B	
64	環境化学計測	生物圏 環境科学科	倉　光　英　樹	火・２	理 A424	若干名	B	
65	環境動物生理学	生物圏 環境科学科	野　口　宗　憲	金・２	理 C105	若干名	B	
66	生理化学	生物圏 環境科学科	蒲　池　浩　之	水・２	理 C105	若干名	B	
67	保全生物学	生物圏 環境科学科	横　畑　泰　志	水・１	理 C105	若干名	B	
68	環境同位体学	生物圏 環境科学科	堀　川　恵　司	火・１	理 A337	若干名	B	

（注１）当該授業科目履修のためには、開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。履修を決める前に、必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
1	電子物性工学３	電気電子システム工学科	山　崎　登志成	月・1	工 207	5	B	
2	量子力学２	電気電子システム工学科	上　羽　　弘	月・2	工 210	5	B	
3	電気回路１	電気電子システム工学科	作　井　正　昭	月・3	工 210	5	A	
4	ディジタル電子回路	電気電子システム工学科	坂　上　岩　太	火・1	工 205	5	B	
5	アナログ電子回路２	電気電子システム工学科	中　島　一　樹	火・2	工 205	5	B	
6	集積回路工学	電気電子システム工学科	岡　田　裕　之	火・2	工 210	若干名	B	
7	電子物性工学１	電気電子システム工学科	丹　保　豊　和	火・3	工 206	若干名	B	
8	熱・波動	電気電子システム工学科	山　下　正　人	火・4	共通 D22	5	A	
9	半導体デバイス１	電気電子システム工学科	前　澤　宏　一	火・4	工 205	若干名	B	
10	電気エネルギー工学２	電気電子システム工学科	升　方　勝　己	水・1	工 205	若干名	B	
11	電気数学３	電気電子システム工学科	山　下　正　人	水・2	共通 D22	5	B	
12	信号処理工学	電気電子システム工学科	荏　戸　立　夫	木・1	工 207	5	C	
13	電磁気学１	電気電子システム工学科	中　　茂　樹	金・1	工 105	5	B	
14	電磁波工学２	電気電子システム工学科	坂　上　岩　太	金・2	工 210	5	B	
15	電気機器工学１	電気電子システム工学科	大　路　貴　久	金・3	工 210	5	B	
16	システム制御工学２	電気電子システム工学科	チャピ　ゲンツィ	金・3	工 103	5	C	
17	計算機工学	電気電子システム工学科	鈴　木　正　康	金・4	共通 D12	5	A	
18	電磁気学１	電気電子システム工学科	森　　雅　之	金・1	工 210	5	B	
19	デジタル信号処理	知能情報工学科	廣　林　茂　樹	月・2	工 108	10	B	
20	知的システム	知能情報工学科	堀　田　裕　弘	月・3	工 206	5	B	
21	数値解析	知能情報工学科	吉　澤　壽　夫	月・4	工 207	5	B	
22	組込みシステム	知能情報工学科	廣　林　茂　樹	月・4	工 108	10	C	
23	離散数学	知能情報工学科	菊　島　浩　二	火・1	工 106	5	A	
24	プログラミング言語論	知能情報工学科	宮　腰　　隆	火・1	工 108	5	B	
25	電子回路工学	知能情報工学科	田　端　俊　英	火・2	工 106	若干名	B	
26	情報セキュリティ	知能情報工学科	田　島　正　登	火・2	工 108	5	C	
27	マルチメディア工学	知能情報工学科	唐　　政	火・5	工 108	10	C	
28	微分積分Ⅱ	知能情報工学科	角　畠　　浩	水・2	共通 B21	10	A	
29	工業英語	知能情報工学科	田　端　俊　英	木・3	工 ECS	若干名	A	パソコン使用
30	計算論	知能情報工学科	廣　瀬　貞　樹	木・2	工 108	5	C	

学部名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
31	プログラミングⅡ	知能情報工学科	酒　井　　充	木・4	共通 D21	若干名	B	プログラミングⅠ相当の知識が必要となります。
32	通信システム	知能情報工学科	菊　島　浩　二	木・4	工 210	5	B	
33	オペレーティングシステム	知能情報工学科	高　松　　衛	金・4	工 108	5	B	
34	材料力学第２	機械知能システム工学科	五　嶋　孝　仁	月・3	工 108	5	B	
35	自動車工学	機械知能システム工学科	手　崎　　衆 川　口　清　司 小　熊　規　泰	月・3	工 103	若干名	B	
36	基礎材料工学	機械知能システム工学科	高　辻　則　夫	火・1	工 103	5	B	
37	複素解析学	機械知能システム工学科	松　島　紀　佐	火・1	工 105	10	B	
38	流体力学	機械知能システム工学科	川　口　清　司	火・2	工 207	5	B	
39	環境工学概論	機械知能システム工学科	平　澤　良　男	水・1	工 103	5	B	
40	化学	機械知能システム工学科	手　崎　　衆	水・2	共通 D21	若干名	A	
41	数値解析	機械知能システム工学科	瀬　田　　剛	水・2	工 105	5	B	
42	計測工学・精密測定学演習	機械知能システム工学科	三　原　　毅 田　代　発　造	木・1	工 210	5	B	
43	基礎熱力学	機械知能システム工学科	手　崎　　衆	木・3	工 210	若干名	B	
44	強度設計工学	機械知能システム工学科	笠　場　孝　一	木・4	工 103	5	B	パソコン使用
45	バイオメカニクス	機械知能システム工学科	石　原　外　美	金・2	工 206	5	B	
46	シミュレーション工学	機械知能システム工学科	タチアナ　ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	金・3	総合情報基盤センター4F第4端末室	若干名	B	パソコン使用
47	応用数学第１	機械知能システム工学科	瀬　田　　剛	金・4	工 205	5	A	
48	ロボット工学	機械知能システム工学科	関　本　昌　紘	金・4	工 206	5	B	
49	基礎情報工学	機械知能システム工学科	タチアナ　ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	金・5	工 205	若干名	A	
50	基礎生理学	生命工学科	黒　澤　信　幸	月・2	工 206	若干名	B	
51	健康・福祉工学	生命工学科	中　村　真　人	月・4	工 203	5	B	
52	生命計測工学	生命工学科	川　原　茂　敬	火・1	工 207	5	B	
53	細胞代謝学Ⅱ	生命工学科	佐　山　三千雄	火・1	工 209	10	B	
54	データ解析概論	生命工学科	黒　岡　武　俊	火・2	工学部端末室	10	B	パソコン使用
55	環境衛生工学	生命工学科	山　本　辰　美	火・2	工 202	若干名	B	
56	化学生物物質移動論	生命工学科	川　崎　博　幸	火・3	工 105	3	B	
57	生物化学工学Ⅱ	生命工学科	森　　英　利	火・4	工 107	5	A	
58	細胞生物学	生命工学科	篠　原　寛　明	水・1	工 208	若干名	B	
59	システム工学	生命工学科	黒　岡　武　俊	水・2	工 203	10	B	

学部名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
60	生化学Ⅱ	生命工学科	佐　山　三千雄	木・1	工 209	10	B	
61	遺伝子工学Ⅰ	生命工学科	安　川　洋　生	木・2	工 206	5	B	
62	基礎生物学	生命工学科	磯　部　正　治	木・4	工 207	若干名	A	
63	生物反応工学	生命工学科	星　野　一　宏	金・2	工 202	5	B	
64	物理化学Ⅰ	生命工学科	森　　英　利	金・4	工 210	5	B	
65	高分子物性化学	環境応用化学科	伊　藤　研　策	月・2	工 207	10	C	
66	工学特論(分子固体物性工学)	環境応用化学科	宮　崎　　章	月・2	工 203	10	C	基礎的な英文読解力を有することを前提とします。
67	分子構造解析演習	環境応用化学科	遠　田　浩　司	火・2	工 206	5	C	
68	高分子合成化学	環境応用化学科	北　野　博　巳	火・3	工 207	5	B	
69	工学特論（有機分子工学）	環境応用化学科	黒　田　重　靖	水・1	工 206	若干名	B	
70	生化学Ⅱ	環境応用化学科	小　野　　慎	水・2	工 103	若干名	B	
71	界面材料工学	環境応用化学科	伊　藤　研　策	水・2	工 204	10	C	
72	工学特論（有機合成化学）	環境応用化学科	黒　田　重　靖	木・1	工 105	若干名	B	
73	機器分析	環境応用化学科	遠　田　浩　司	木・2	工 207	5	C	
74	反応工学	環境応用化学科	椿　　範　立	木・3	工 105	若干名	B	
75	量子分子工学	環境応用化学科	吉　村　敏　章	金・2	工 107	若干名	B	
76	分析化学	環境応用化学科	加賀谷　重　浩	金・4	工 207	5	A	
77	無機材料化学	環境応用化学科	會　澤　宣　一	月・5	工 105	5	C	
78	無機化学	環境応用化学科	會　澤　宣　一	金・5	工 108	5	A	
79	有機材料工学	環境応用化学科	米　山　嘉　治	金・5	工 102	5	B	
80	有機化学	材料機能工学科	米　山　嘉　治	月・1	工 105	5	A	
81	相変態序説Ⅰ	材料機能工学科	松　田　健　二	月・2	工 205	若干名	B	
82	微粒子工学	材料機能工学科	高　瀬　　均	水・2	工 102	5	C	
83	粉体物性工学	材料機能工学科	高　瀬　　均	木・2	工 103	5	B	
84	固体物性工学序論	材料機能工学科	西　村　克　彦	金・2	工 105	5	C	
85	材料機能工学演習Ⅲ	材料機能工学科	高　瀬　　均 吉　田　正　道 山　根　岳　志	金・4	工 105	5	B	
86	無機材料学	材料機能工学科	佐　伯　　淳	火・1	工 202	3	B	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

平成　　年　　月　　日

富山大学公開授業　　受講希望調書
（五福キャンパス）

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性 別	男 ・ 女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mailアドレスをご記入ください。 e-mail			

富山大学公開授業として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学 部 名 等		
授 業 科 目	番　号 （　　）	
担 当 教 員		
授業曜日・時限	曜日　　限	

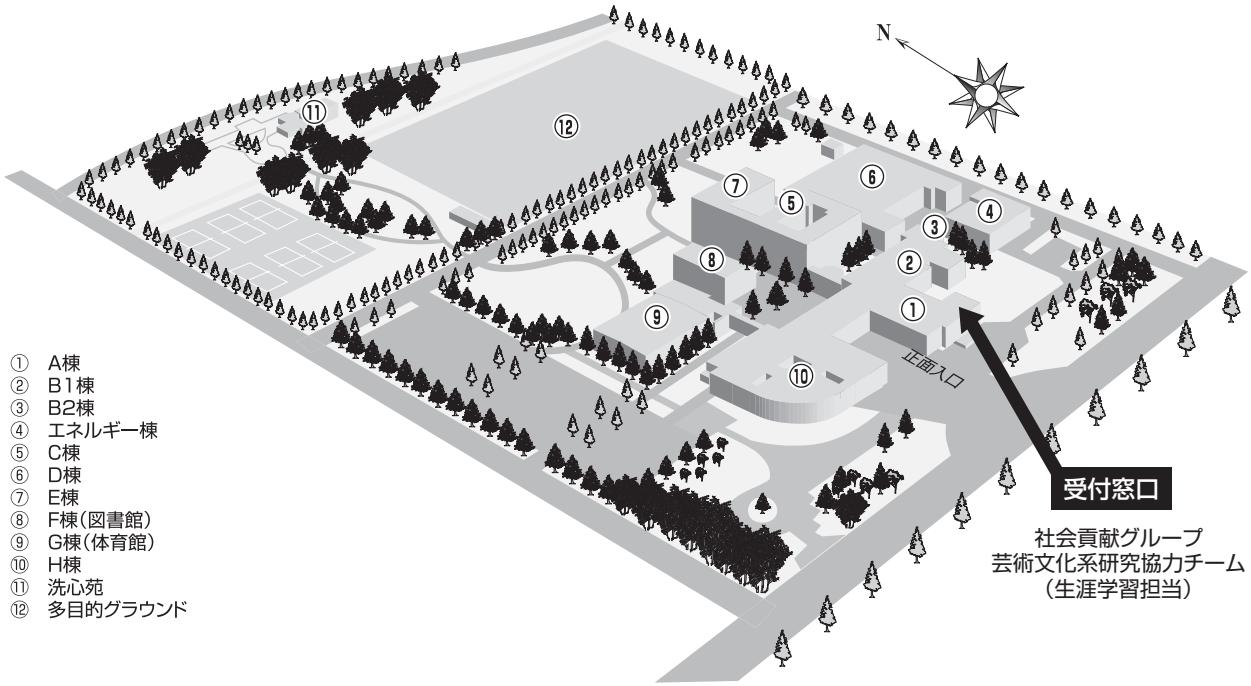
※　本調書は、１授業科目ごとに１枚とし、**９月５日（月）から９月22日（木）まで** に五福キャンパス受講生窓口（富山大学社会貢献グループ地域連携チーム）に提出してください。郵送あるいはFAXも受付けます。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

（切り取り線）

高岡キャンパス



① A棟
② B1棟
③ B2棟
④ エネルギー棟
⑤ C棟
⑥ D棟
⑦ E棟
⑧ F棟（図書館）
⑨ G棟（体育館）
⑩ H棟
⑪ 洗心苑
⑫ 多目的グラウンド

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P35 ～ P36 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分していますので、参考にしてください。

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、平成 23 年 10 月 3 日 (月) ～平成 24 年 2 月 2 日 (木) まで** です。

詳細は、表紙裏の「平成 23 年度後学期授業日程」でご確認ください。

なお、授業時間は次のとおりです。

時　限	1	2	3	4	5
時　間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00

（試聴授業）

4　「オープン・クラス授業科目一覧」に記載する試聴日の授業は、試聴授業として扱います。

（修了証書等）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。ただし、授業を所定回数受講された方には、修了証書を発行します。詳細は受講生窓口にお問い合わせください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項に添付してある「受講希望調書（高岡キャンパス）」を**９月５日（月）から９月22日（木）まで**に下記高岡キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはFAXでお願いいたします。

高岡キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学社会貢献グループ　芸術文化系研究協力チーム（生涯学習担当）
〒933-8588　富山県高岡市二上町180
TEL：0766-25-9138　FAX：0766-25-9212
通常は月曜から金曜日の８：30から17:15まで受付けています。
（祝日を除く）

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「試聴証」をお渡しします。

この試聴証は、試聴期間中にお付けいただきますので、紛失されないようにご注意願います。

（受講の試聴日）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。

試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、高岡キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

高岡キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認のうえ、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届
・受講料
・写真（受講証用：2.5㎝× 3.5㎝）
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等の写し

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、高岡キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　8,300 円

（消費税込みです。**授業科目によっては受講料が 8,300 円以外の科目があります。**

その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他の費用（材料費等）は、受講生の負担となります。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、キャンパス内では必ず着用願います。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講について）

3　休・補講の連絡については芸術文化系学務グループ掲示板（A棟１階　学務グループ入り口前）で周知しています。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　受講生は、図書館の利用ができますので、高岡キャンパス受講生窓口まで申し出てください。

（損害賠償）

6　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

7　受講生は、学生教育研究災害傷害保険に加入できます。この保険は、授業中、通学中の事故及び学校施設等相互間の移動中に身体に傷害を被った場合に保険金が支払われる制度です。

なお、科目によっては当該保険に必ず加入していただく科目がありますのでご注意願います。

（保険加入が必要な科目は「オープン・クラス授業科目一覧」備考欄に記載してあります。）

保険料は 950 円です。

加入される場合は、高岡キャンパス受講生窓口で手続きを行ってください。

（その他）

8　キャンパスには、駐車場がありますが、事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

9　授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「富山大学授業案内」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください。

その他、本学ホームページの「Web 掲示情報」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/information/）に、教室変更、休講、補講などについての情報が掲載されています。各学部の掲示板と併せてご確認願います。

（いずれもトップページから「学生生活」あるいは「在学生」のメニューをクリックしてください。）

また、携帯電話からも授業の掲示情報を確認できるようになりました。詳細は、本紙の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。

オープン・クラス授業科目一覧

学部名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	試聴日	保険	備　考
1	イングリッシュ・コミュニケーション中級２	B. ウイルソン	月・３	B-211	若干名	B	10/3・17		
2	プログラミングの基礎２	近　藤　　潔 小　松　裕　子	月・３	C-223	若干名	B	10/3・17		パソコン使用「ＵＮＩＸとプログラミングの基礎１」を受講済み、または、Flash についての初歩的な理解を有することが望ましい。
3	展示・プレゼンテーション英語	渡　邉　康　洋	月・３	C-437	若干名	B	10/3・17		
4	異文化理解文献研究（英語）	小　林　和　子	月・３	E -459	若干名	B	10/3・17		
5	中国語作文Ⅱ	山　田　眞　一	月・４	B -211	若干名	B	10/3・17		学生受講者数等を勘案して受入れを判断します。
6	インターネット英語	渡　邉　康　洋	月・４	H -291	若干名	B	10/3・17		
7	建築とリサイクル	堀　江　秀　夫	火・１	B-212	10	B	10/4・11		
8	デザイン史	大　熊　敏　之	火・１	B-116	若干名	B	10/4・11		
9	美術史学基礎	大　熊　敏　之	火・２	B-116	若干名	B	10/4・11		学生受講者数とあわせて、全体の受講者数が６名以内となることを勘案して受入れを判断します。
10	中国の言語と文化	山　田　眞　一	火・２	E-456	若干名	B	10/4・11		ピンインが正しく読めて、中国語の辞書がひけること。
11	金属工芸技術史概論	三　船　温　尚	火・３	H -282	若干名	B	10/4・11		学生受講者数等を勘案して受入れを判断します。
12	インテリア家具構法	丸　谷　芳　正	火・３	B-116	若干名	B	10/4・11		
13	塗料化学	村　田　　聡	火・３	E-456	数名程度	B	10/4・11		「化学物質の世界」、「造形材料（有機材料1)」、「造形材料（有機材料 2)」、「工学基礎」を修得しているか、またはそれに相当する知識を有していることが望ましい。
14	造形材料（有機材料２）	村　田　　聡	水・１	E-456	数名程度	B	10/5・12		「造形のための化学入門」、「造形材料（有機材料 1)」、「造形工学基礎」を修得していることが望ましい。
15	音楽文化論	島　添　貴美子	水・１	C-221	若干名	B	10/5・12		
16	伝統思想論	伊　東　順　二	水・１	C-437	若干名	B	10/5・12		
17	思想と倫理	市　村　俊　信	水・２	B-210	若干名	B	10/5・12		
18	生命環境	佐　山　三千雄	水・２	B -211	１０名程度	B	10/5・12		
19	文化マネジメント論Ａ	伊　東　順　二	水・２	C-437	若干名	B	10/5・12		
20	社会理論と現代	橋　本　　勝	木・２	B -213	10	B	10/6・13		
21	芸術の社会学	伊　東　順　二	木・２	C -221	若干名	B	10/6・13		
22	文化政策各論Ｂ	古　池　嘉　和	木・５	C-437	５名程度	B	10/6・13		

学部名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	試聴日	保険	備　考
23	デジタルコンテンツ技術論	辻　合　秀　一	金・1	H -291	若干名	B	10/7・14		
24	工芸・デザイン材料	堀　江　秀　夫 村　田　　聡 長　柄　毅　一	金・1	B -210	10	B	10/7・14		
25	木質材料入門	堀　江　秀　夫	金・3	B -117	10	B	10/7・14		
26	デザインとユビキタス社会	竹　村　　譲	金・3	B -213	10	B	10/7・14		
27	中国語読解Ⅱ	山　田　眞　一	金・4	H-281	若干名	B	10/7・14		ピンインが読めて、中国語の辞書がひけること。
28	環境造形Ｃ（金属）	中　村　滝　雄	月・4～5 金・1～2	D-142 ほか	3	B	10/3・7		12,300 円 開講期間：10/3 ～ 11/25 作業服・材料費が必要です。
29	石膏鋳造	清　水　克　朗	月・4～5 金・1～2	D-135 ほか	若干名	B	11/28・ 12/2		12,300 円 開講期間：11/28 ～ 1/30 作業服・材料費が必要です。
30	サインデザイン演習	武　山　良　三	月・4～5 金・1～2	C-222	若干名	B	11/28・ 12/2		12,300 円 パソコン使用 開講期間：11/28 ～ 1/30
31	生型鋳造	清　水　克　朗	火・4～5 木・4～5	D-135 ほか	若干名	B	10/4・6		12,300 円 開講期間：10/4 ～ 11/24 学生受講者数とあわせて、全体の受講者数が 10 名以内となることを勘案して受入れを判断します。 作業服・材料費が必要です。
32	抽象立体表現	中　村　滝　雄	火・4～5	B-113	3	B	11/22・29		12,300 円 開講期間：11/22 ～ 1/31 作業服・材料費が必要です。
33	金工基礎演習	清　水　克　朗	金・4～5	D-142	若干名	B	10/7・14		学生受講者数等を勘案して受入れを判断します。 開講期間：10/7 ～ 11/25（11/25 は金４のみ） 使用する材料が金属である為、金属アレルギーのある方は充分予防策を各自でとるか、履修を控えてください。 作業服・材料費が必要です。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（芸術文化学系研究協力チーム）までお問い合わせください。

※講義室の収容人員の都合及びパソコン等機器の不足により受講できない場合があります。

※授業曜日･時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

平成　　年　　月　　日

富山大学公開授業　　受講希望調書
（高岡キャンパス）

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性 別	男 ・ 女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mailアドレスをご記入ください。 e-mail			

富山大学公開授業として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学 部 名 等		
授 業 科 目	番　号 （　　）	
担 当 教 員		
授業曜日・時限	曜日　　限	

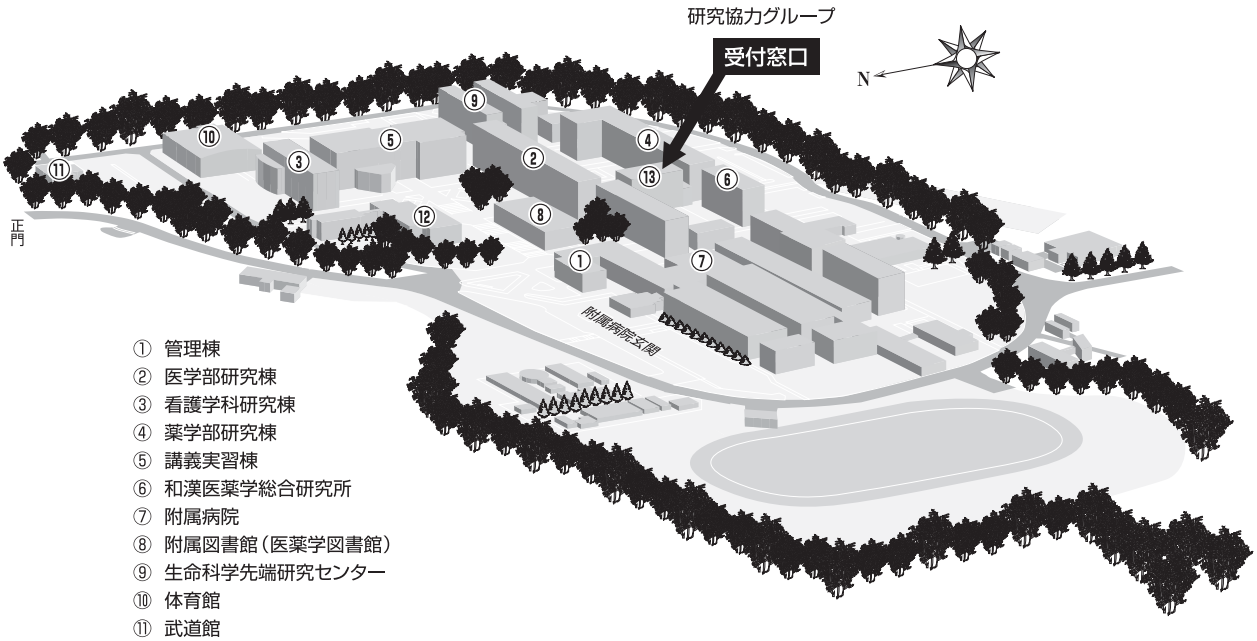
※　本調書は、１授業科目ごとに１枚とし、**９月５日（月）から９月22日（木）まで**に高岡キャンパス受講生窓口（富山大学社会貢献グループ芸術文化系研究協力チーム（生涯学習担当））に提出してください。郵送あるいはFAXも受付けます。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

（切り取り線）

杉谷キャンパス


研究協力グループ
受付窓口
N
正門
附属病院玄関
① 管理棟
② 医学部研究棟
③ 看護学科研究棟
④ 薬学部研究棟
⑤ 講義実習棟
⑥ 和漢医薬学総合研究所
⑦ 附属病院
⑧ 附属図書館（医薬学図書館）
⑨ 生命科学先端研究センター
⑩ 体育館
⑪ 武道館
⑫ 福利・厚生棟
⑬ 共同利用研究棟

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P46 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分していますので、参考にしてください。

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、平成２３年１０月３日（月）～平成２４年２月２日（木）まで**です。ただし、詳細は、表紙裏の「平成 23 年度後学期授業日程」でご確認ください。

なお、授業時間は、次のとおりです。

時　限	1	2	3	4	5	夜１限（６限）	夜２限（７限）
時　間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

（試聴授業）

4　「オープン・クラス授業科目一覧」に記載する試聴日の授業は、試聴授業として扱います。

（修了証書等）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。ただし、授業を所定回数受講された方には、修了証書を発行します。詳細は受講生窓口にお問い合わせください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項に添付してある「受講希望調書（杉谷キャンパス）」を**９月５日（月）から９月22日（木）まで**に杉谷キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはFAXでお願いいたします。

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴期間中にお付けいただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴日）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、杉谷キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

杉谷キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

杉谷キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学研究協力グループ
〒930-0194　富山市杉谷2630
TEL　076－434－7144　FAX　076－434－4656
通常は月曜から金曜日の8:30から17:15まで受付けています。
（祝日を除く）

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、杉谷キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　8,300円

（消費税込みです。**授業科目によっては受講料が8,300円以外の科目があります。**

その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。

また、複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１部のみの発行となります。既に受講証の交付を受けている場合には、手続きの際に受講証をご提示ください。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講について）

3　休・補講の連絡については教員の指示や学部等掲示板での周知にご注意ください。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　受講生は、図書館の利用ができます。利用の際には、受講証をご提示ください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　受講生は、学生教育研究災害傷害保険に加入できます。この保険は、授業中、通学中の事故及び学校施設等相互間の移動中に身体に傷害を被った場合に保険金が支払われる制度です。

なお、科目によっては当該保険に必ず加入していただく科目がありますので、ご注意願います。

保険料は年間 950 円～ 1,200 円です。

加入を希望される場合は、杉谷キャンパス受講生窓口でご確認ください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。なお杉谷キャンパスの駐車場は有料となっております。

自家用車でのトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「富山大学授業案内」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください。

その他、本学ホームページの「Web 掲示情報」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/information/）に、教室変更、休講、補講などについての情報が掲載されています。各学部の掲示板と併せてご確認願います。

（いずれもトップページから「学生生活」あるいは「在学生」のメニューをクリックしてください。）

また、携帯電話からも授業の掲示情報を確認できるようになりました。詳細は、本紙の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。

なお、「オープン・クラス」に関する授業内容等については、下記においてもお問い合わせできます。

医薬系学務グループ　教務チーム　　TEL ０７６－４３４－７１２６

2　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧の説明等

1　「授業曜日・時限」欄の「金・３」とは、金曜日の３限を示します。
　なお、授業時間は、次のとおりとなっています。

時　限	1	2	3	4	5	夜１限 （６限）	夜２限 （７限）
時　間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

2　難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分しています。
　A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）
　B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）
　C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

3　**受講料（すべて消費税込みです。）が 8,300 円以外の科目については、備考欄にその金額を記載してあります。**

4　一部、学期の途中から始まる授業があります。この授業の受講を希望する方は、授業の開始日に杉谷キャンパス受講生窓口において指示を受けてください。

5　事前に教室配置図等で講義室をご確認ください。
　なお、受講者数等の関係で講義室が変更になることがあります。教員の指示や変更掲示にご注意ください。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（杉谷）

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	試聴日	備考
1	哲学的人間学	盛　永　審一郎	月・1	203	若干名	A	10/3	
2	科学技術論	盛　永　審一郎	木・2	11	若干名	B	10/6	
3	数理科学	笹　野　一　洋	月・3	202	若干名	A	10/3	
4	線型代数学	笹　野　一　洋	火・2	302	若干名	A	10/4	
5	自然現象のモデル化とその解析	笹　野　一　洋	金・2	203	若干名	B	10/7	
6	統計数字の読み方	折　笠　秀　樹	火・2	大講義室	若干名	A	試聴日は設けていません。	
7	医療統計学	折　笠　秀　樹	月・2	10	若干名	A	試聴日は設けていません。	

○専門科目

学部名：医学部

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	試聴日	備考
1	医学英語Ⅰ	木　村　裕　三	水・2	101	若干名	C	試聴日は設けていません。	Ⅰコースのみ可 1回目の授業は9/28(水)
2	小児臨床医学	宮　脇　利　男	月・3	10	若干名	A	10/3	
3	老年看護論	竹　内　登美子	水・2	22	若干名	C	10/5、12	

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

平成　　年　　月　　日

富山大学公開授業　　受講希望調書
（杉谷キャンパス）

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性 別	男 ・ 女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mailアドレスをご記入ください。 e-mail			

富山大学公開授業として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学 部 名 等		
授 業 科 目	番　号 （　　）	
担 当 教 員		
授業曜日・時限	曜日　　限	

※　本調書は、１授業科目ごとに1枚とし、**９月５日（月）～９月22日（木）まで** に杉谷キャンパス受講生窓口（富山大学研究協力グループ）に提出してください。郵送あるいはFAXも受付けます。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

（切り取り線）

オープン・クラス受講生の方へ

携帯電話で授業の掲示情報が確認できます。

緊急情報、授業の休講・補講といった情報を携帯電話で確認することができます。

掲示情報（携帯サイト）の URL は、下記のとおりです。
http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/keitai_info/

QR コードに対応する携帯電話をお持ちの方は、
左の QR コードからアクセスできます。

- 授業情報は、ヘルン・システム（学生向）の掲示情報と連動し、同じ内容のものを確認できます。
- 掲示の内容は 10 分毎に最新の掲示情報に更新されます。
- 台風や地震などによる全学一斉の休講通知のような速報性の高い情報は緊急情報から確認できます。

＜留意事項＞
本サイトの情報はあくまでも補足的なものです。必ず、学内掲示板をご確認願います。
なお、学内掲示板と掲載内容が異なる場合は、学内掲示板の内容が優先します。

五福キャンパス

富山市五福3190
（人文学部、人間発達科学部、経済学部、理学部、工学部）



高岡キャンパス

高岡市二上町180
（芸術文化学部）



杉谷キャンパス

富山市杉谷2630
（医学部、薬学部）



富山大学地域連携推進機構 生涯学習部門

〒930-8555　富山市五福3190番地　TEL076-445-6956　FAX076-445-6033
ホームページアドレス　http://www.life.u-toyama.ac.jp/
Eメール：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。